

日数を延ばした場合の費用が問題で、参加者が参加費の値上げを認めて負担すればいいのではないかと、気象庁で行くと気象庁職員の手伝いは3日が限度で

はないか。口頭発表の件数は増えているが、気象集誌に載る論文の数は増えない。などの意見があった。

第13回日本気象学会夏期特別セミナー（若手会夏の学校）開催のお知らせ

第13回夏の学校実行委員会

記

日 時：2001年7月28日（土）午後
～30日（月）午前（2泊3日）

場 所：休暇村指宿
鹿児島県指宿市
（谷山ICより車で約1時間、指宿駅からマイ
クロバスで約40分、指宿駅からタクシーで約
10分、また鹿児島空港から直行バスがありま
す）

定 員：100名程度

参加申込期間：5月14日（月）～6月15日（金）

連絡・問い合わせ先：

〒812-8581 福岡市東区箱崎6丁目10-1

九州大学理学部地球惑星科学科

流体圏大講座

第13回気象学会夏の学校実行委員会

代 表：渡辺真吾

Tel：092-641-3131（ダイヤルイン8072）

Fax：092-642-2685

E-mail：ymss-q@gfd.geo.kyushu-u.ac.jp

URL：http://gfd.geo.kyushu-u.ac.jp/ymss2001.html

日本気象学会夏期特別セミナー（夏の学校）は、若手研究者同士の研究に関する議論と情報交換の場として、また親睦を深める場として、毎年開かれている行事です。13回目の今回は、九州大学が主幹となり、九州薩摩半島の最南端、指宿で開催することになりました。九州地方には数多くの有名な温泉がありますが、中でも指宿は砂むし温泉の有名なところで、宿舎にもあります。内容は、毎年行われていた一般講演をなくし、招待講演、ポスターセッションなどを予定しています。この機会にたくさんの研究発表や議論を繰り広げていただくと幸いです。また学会等では発表しにくい基本的な内容の議論や、分野を越えた交流を試みてはいかがでしょうか。歩いて0分のところに海があるので疲れた頭をリフレッシュさせるにも絶好の場所です。

要項、参加申込はWebページ（右記URL参照）上で行う予定です。ご希望の方及び興味を持たれた方は是非Webページをご覧ください。交通費を除くセミナーの参加費は、16,000円程度を予定しています。詳しくはWebページをご覧ください。多数の方のご参加をお待ちしております。また、最新情報や詳細は、ymnetやWebページで順次お知らせします。